



🌀JASDI

平成 26 年度第 1 回 JASDI フォーラム

テーマ：『医師・薬剤師・MR は、いかにして医薬品安全性確保業務の
質を向上させるか』

－ PMS における薬剤師・MR の関与を中心として －

医薬品の安全性確保は医療における最重要課題のひとつであり、これまでに幾多の施策が施されてきた。そのような中、医薬品副作用・感染症報告制度が法制化されて後の副作用等報告件数およびその推移をみるにつけ、PMS の実践面におけるさらなる活性化が求められる。

MR を例にとると、彼らは毎日のように医療機関を訪問しているが、GVP で期待される医薬品の安全性監視業務という MR 本来の役割が十分に果たしているだろうか。医療機関における MR の訪問規制は、ますます厳しさを増しているがなぜなのか。企業・MR 側に改善すべき点はないだろうか。

一方、医師、薬剤師、MR に対して実施した PMS に関する意識調査では、「わが国における医薬品安全性確保制度（PMS）が十分に機能しているとは思えない」という回答が多数を占め、制度に対する理解度も高くないことが明らかになっている。

このような現状を鑑み、医薬品安全性確保業務について基調講演、特別講演では俯瞰的に、一般講演では現場目線で課題を浮き彫りにさせながら、総合的な討論を行う。

《プログラム》

日 時： 2014 年 11 月 29 日（土） 14:00～17:30

主 催： 一般社団法人日本医薬品情報学会

（JASDI : Japanese Society of Drug Informatics）

後 援： 日本製薬工業協会

公益財団法人 MR 認定センター

会 場： 東京大学薬学系総合研究棟 2 階 講堂

<http://www.f.u-tokyo.ac.jp/~kyoumuk/kodo-access.htm>

14:00～14:05 開会挨拶 (社)日本医薬品情報学会理事長 望月 眞弓

座長： (社)日本医薬品情報学会副理事長 高柳 輝夫

14:05～14:45 【基調講演】 「PMS と医薬品ライフタイムマネジメント」

東京大学大学院薬学系研究科 医薬品情報学講座教授 澤田 康文

14:45～15:25 【特別講演】「副作用・感染症報告制度における課題とその解決へ向けて」

独立行政法人医薬品医療機器総合機構安全管理監 俵木 登美子

15:25～15:45（休憩）

- 座長： 杏林大学医学部附属病院薬剤部 若林 進
- 15:45～16:00 講演 1 「医師から見た医薬品安全性対策の現状と問題提起」
日本大学薬学部臨床薬学研究室 教授 鈴木 孝
- 16:00～16:15 講演 2 「薬剤師から見た医薬品安全性対策の現状と問題提起」
東邦大学医療センター大森病院薬剤部 飯久保 尚
- 16:15～16:30 講演 3 「製薬企業から見た医薬品安全性対策の現状と問題提起」
武田薬品工業株式会社ファーマコビジランス部 上野 茂樹
- 16:30～17:25 総合討論 『薬剤師・MR はいかにして医薬品の適正使用とライフ
タイムマネジメントに貢献するか』
司会 公益財団法人 MR 認定センター 近澤 洋平
情報提供：「医師、薬剤師、MR の業務意識と PMS への関わり」
近澤 洋平
- 17:25～17:30 閉会挨拶 (社)日本医薬品情報学会フォーラム委員長 大野 能之

参加費：当日会場にてお支払ください。

日本医薬品情報学会会員	3,000 円
〃 賛助会員社員	3,000 円 (当日会社名を確認させていただきます)
非会員	5,000 円
一般市民 (患者団体の方)	1,000 円
学生	1,000 円

参加申し込み：

JASDI ホームページよりお申込みください。

<http://www.JASDI.jp/>

本フォーラムは、「医薬品情報専門薬剤師」の認定及び更新のため、(社)日本医薬品情報学会が指定する講演会です。

本フォーラム 1 回の出席、「受講証明書」をもって認定単位「5 単位」が、また「受講証明書と指定の研修レポートの提出 (証明書)」をもって更新認定単位「5 単位」が取得できます。研修レポートの提出など詳細は、JASDI ホームページでご確認下さい。

- 希望者には、公益財団法人日本薬剤師研修センターの「認定薬剤師研修受講シール 2 単位」を配付致します。